



令和7年度 天皇杯・皇后杯 JVA全日本バレーボール選手権大会

大分県ラウンド 開催要項

- 主催 公益財団法人日本バレーボール協会
共催 一般社団法人SVリーグ、一般社団法人ジャパンバレーボールリーグ
主管 大分県バレーボール協会
- オフィシャルボール 株式会社ミカサ、株式会社モルテン
- 1 開催趣旨 本大会は、本協会に登録する全てのチーム（中学生以上）が、1年度を通して「天皇杯」「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボールの競技を通じて体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを目指して開催する。
- 2 開催期間 令和7年7月26日（土）、27日（日）
- 3 会場 男子 鶴崎工業高校 女子 大分西高校(26,27)、国東高校(26)
- 4 参加資格 令和7年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規定により、有効に登録されたチームおよび選手で構成された中学生以上のチーム。
- 5 競技規則 令和7年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 6 競技方法 原則として3セットマッチのトーナメント戦とする。 ※優勝チームはブロックラウンドへ出場する
九州ブロックラウンド： 9月20日（土）、21日（日）
- 7 使用球 男子：モルテン製（V 5 M 5 0 0 0）／女子：ミカサ製（V 3 0 0 W）
- 8 チーム編成
- | チーム登録人数 | リベロ登録数 |
|---------|--------|
| 12名以下 | 0～2名 |
| 13名 | 1～2名 |
| 14名 | 1～2名 |
- 1チームは、チームスタッフ（①部長、②監督、③コーチ、④マネージャー、⑤トレーナーを各1名）、選手18名以内とする。ただし、必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。MRS大会申込後のエントリー選手変更は認められない。なお、各試合の選手14名の登録は各試合の60分前までに定められた用紙に記載し、エントリー受付係に提出する。同一チームから複数のチームを編成して、参加することができる。ただし、それぞれのチーム構成員の変更はできない。またリベロプレーヤーの登録は下記表のとおりとする。
- 外国籍選手の取り扱いについては、SV.LEAGUE（2025-26シーズン）のルールに準ずる。エントリー選手においては、上記のチーム登録人数の範囲内とする。SV.LEAGUE試合実施要項第14条第2項で定めたとおり、外国籍選手がコート上で同時に競技することのできる人数は、1チームあたり3名以内とし、その内訳は次のとおりとする。
- ①アジア枠選手を除く外国籍選手：2名以内
②アジア枠選手のうちアジア特別枠選手：1名以内
- 前文にかかわらず、アジア枠選手のうちアジア提携国枠選手のオンザコートルールは定めない。また、海外選手の出場については、MRS大会申込までにFIVBのITC（外国籍移籍）を完了すること。ただし、ITC登録システムがMRS申込締切までにオープンせず、承認完了まで十分な期間が設けられない場合は、大会実行委員会の判断で締切日を変更する。
- 9 参加申込 1チーム7,000円（中学生のみで構成されたチームは5,000円）
MRSシステムまたは県協会統一「参加申込書」にて7月11日（金）までに申し込むこと（郵送等で参加申込みを行う場合、所定の申込書に加え、チーム責任者がMRSシステムより打ち出した加入選手一覧表を提出すること）。
- 10 申込方法・締切 令和7年 7月11日（金）
- 11 表彰・閉会式 閉会式は行いません。コート表彰をいたします。
- 12 その他
- ・詳細は県協会に問い合わせること。
 - ・スポーツ傷害保険等は、各チームで必ず加入しておくこと。